

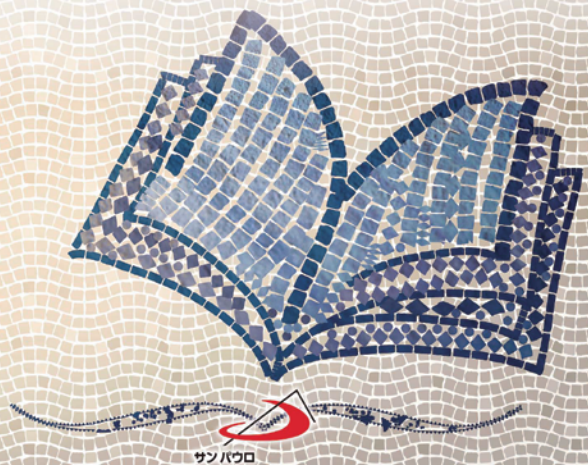
2月10日(月) 発売予定

 **サンパウロ** 新刊案内

七つの痛悔詩編で祈る

聖年 2025 と大阪万博 2025 に合わせて

カトリック大阪高松大司教区司祭 和田 幹男 著
イエズス会 山中 大樹 編



七つの痛悔詩編で祈る

聖年 2025 と大阪万博 2025 に合わせて

カトリック大阪高松大司教区司祭 和田 幹男 著
イエズス会 山中 大樹 編

カトリック教会において、2025 年は「通常聖年」の年である。聖年では自己の精神的刷新が求められる。そしてまた、人は世界の創造者である神のみ前で自己を反省し、誤りがあれば赦しを願い、再び神との和解の道を歩むことを決意するのである。

著者は、「罪を悔やんで神の赦しを願うため、参考となる、旧約聖書の詩編祈りの中から、七つの痛悔の詩編を紹介するのが本書の目的である。」「多様性に対して不寛容になりつつある現代にこそ、改悛はまさに必要なものだと言えるのではないか。」と書いている。本書は、回心の道に気づき直し、歩もうとする読者にとって格好のガイドブックになるに違いない。

著者略歴

和田 幹男 (わだ みきお)

兵庫県出身。1963 年、上智大学大学院哲学研究科卒業。1967 年、ローマ教皇庁立ウルバノ大学神学部博士課程終了(神学博士[DST])。1971 年ローマ教皇庁立聖書研究所聖書学部修士課程修了(聖書学修士[SSL])。現在、カトリック大阪高松大司教区司祭、日本カトリック神学院講師。

編者略歴

山中 大樹 (やまなか たいじゅ)

兵庫県出身。1994 年、上智大学法学部法律学科卒業。1997 年、カトリック・イエズス会入会。2008 年上智大学大学院神学研究科博士課程前期修了(修士[神学]、神学修士[STL])。2014 年、ローマ教皇庁立聖書研究所聖書学部修士課程修了(SSL)。2022 年、同博士課程修了(聖書学博士[SSD])。フォーダム大学(ニューヨーク)Campion (post-doctoral) Fellow (2022 年 9 月～2023 年 8 月)。現在、イエズス会士、カトリック司祭、日本カトリック神学院講師。

• A5 • 108頁 • 並製 • 定価 1,100円 (本体 1,000+税) • ISBN978-4-8056-6418-6 C0016